

J-REITの投資部門別売買動向（2019年1月） ～外国人投資家が大幅買い越し～

2019年2月26日

<外国人投資家が大幅に買い越し>

2019年1月のJ-REITの投資部門別売買動向は、外国人投資家が815億円、ETFへの資金流入が大部分を占めると考えられる証券会社の自己売買部門が200億円の買い越しとなりました。一方、銀行が290億円、個人投資家が286億円、投資信託が294億円の売り越しとなりました。

■外国人投資家は5ヶ月連続で買い越し

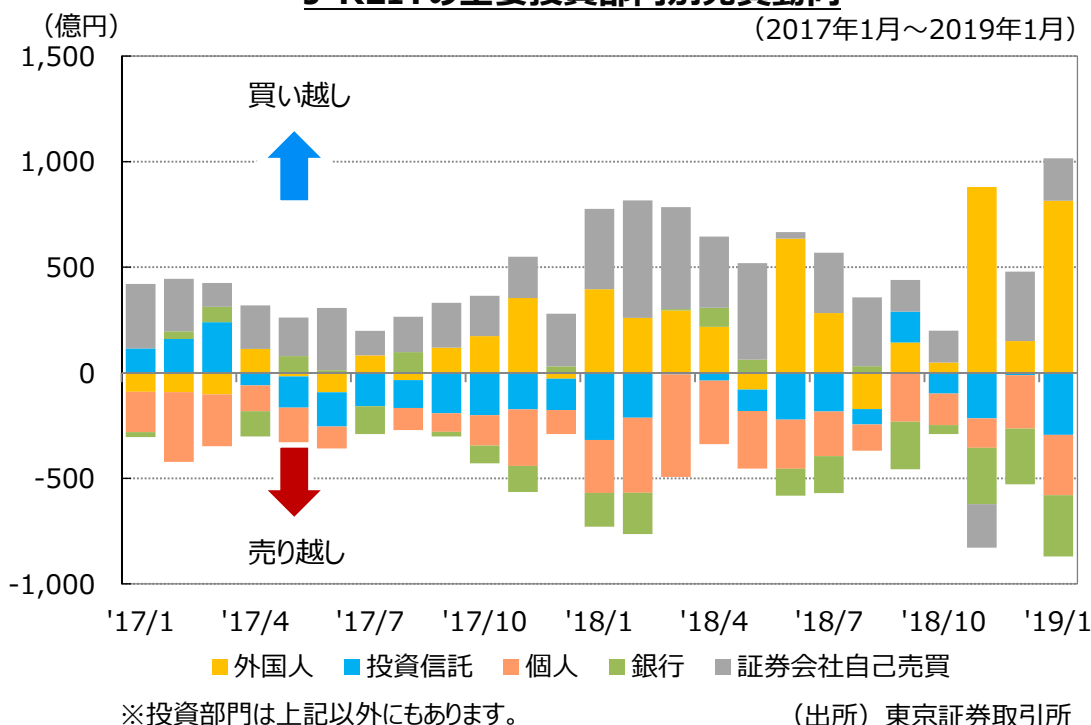
外国人投資家は、800億円を超える大幅な買い越しとなり、2018年9月以降5ヶ月連続でJ-REITを買い越しました。

2018年に引き続き、良好な事業環境、魅力的な配当水準を背景に、J-REITを選好したと考えられます。また、米中貿易摩擦など先行き不透明感があるなかで、J-REIT市場は、長期金利が低位安定推移する見通しのもと、底堅い推移が見込まれることも買い越しの要因といえます。

■投資信託は売り越し傾向が続く

投資信託部門は、294億円の売り越しとなり、2018年12月と比べて売り越し幅が拡大しました。J-REIT市場が堅調に推移していることから、利益確定のための売却が増加したことが考えられます。

J-REITの主要投資部門別売買動向



当資料のお取り扱いにおけるご注意

■当資料は、ファンドの状況や関連する情報等をお知らせするために大和投資信託により作成されたものであり、勧誘を目的としたものではありません。■当資料は、各種の信頼できると考えられる情報源から作成していますが、その正確性・完全性が保証されているものではありません。■当資料の中で記載されている内容、数値、図表、意見等は当資料作成時点のものであり、将来の成果を示唆・保証するものではなく、また今後予告なく変更されることがあります。■当資料中における運用実績等は、過去の実績および結果を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。■当資料の中で個別企業名が記載されている場合、それらはあくまでも参考のために掲載したものであり、各企業の推奨を目的とするものではありません。また、ファンドに今後組み入れることを、示唆・保証するものではありません。

販売会社等についてのお問い合わせ⇒大和投資信託 フリーダイヤル 0120-106212(営業日の9:00～17:00) HP <https://www.daiwa-am.co.jp/>